

はじめにお読みください。

こんなときは	ご確認ください	対応
商品内容が記載と異なる	●本取扱説明書に記載してあります セット内容 と 現品 をご確認ください。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
インクボトルから インクが漏れている	●箱やインクボトルに 損傷 はありませんか？ →運送上の破損の可能性があります。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	●箱やインクボトルに 損傷がないのにインクが漏れていましたか？	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	● ノズルを取り付けた状態でインクボトルを横倒しにて保管していませんか？	立てた状態で保管してください。
注入後のカートリッジから インクが漏れている	● インクのなくなったカートリッジを長期間放置していませんか？ →カートリッジの中でインクが固まってしまっており、きちんと注入できていない可能性があります。	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
	● インク注入口からインクが漏れていませんか？	インク注入口に貼られているシールをご確認ください。
	● プリントヘッドノズル部からインクが漏れていませんか？	ティッシュペーパー等の上にカートリッジのノズル部を下にして、余分なインクを吸収させてください。
印刷中のカートリッジから インクが漏れている	● 注入後のカートリッジからインクは漏れていませんか？	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」をご確認ください。
	● 詰め替え回数はオーバーしていませんか？ →詰め替え限度回数を超えての使用はインク保持力が低下するため、詰め替えにはご使用にならないでください。本取扱説明書に記載してある「カートリッジの詰め替え限度回数について」をご確認ください。	詰め替え限度回数を超えたカートリッジは廃棄していただき、新しいカートリッジをご使用の上、詰め替えを行ってください。
うまく印刷ができない	● 他社の詰め替えインクに継ぎ足して使用していませんか？ →他社詰め替えインクと混合しますと、不具合が発生する可能性があります。	パッケージに記載の純正インク以外とは互換性はありませんので決してご使用にはならないでください。
	● 印刷面にインクが漏れていませんか？ →カートリッジからインクが漏れていると、印刷不良だけでなく、プリンタの故障の原因ともなりますので、十分ご注意ください。	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」「印刷中のカートリッジからインクが漏れている」をご確認いただき、適切な処置を行った後、動作確認と印刷確認を行ってください。
	● カートリッジからインクは供給されていますか？ →長期間プリンタをご使用になられていない場合、インクが中で固まっている可能性があります。	プリントヘッドのクリーニングを実施し、印刷確認を行ってください。それでもインクが供給されない場合、新しいカートリッジで印刷確認を行ってください。
	● 純正以外のカートリッジを使用していませんか？	純正以外のカートリッジには対応しません。必ず純正のカートリッジをご使用ください。
	● プリントヘッドの位置調整は行いましたか？	プリンタの取扱説明書に従って調整してください。
	● カートリッジをプリンタから外したまま長期間放置していませんか？ →プリントヘッドに残ったインクが固まっている可能性があります。	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
色合いがおかしい	● インク注入量が多すぎませんか？ →インクを入れすぎると、特定の色が濃くなったり、正常な色合いにならない場合があります。	プリントヘッドのクリーニングと印刷確認を交互に行い印刷状態を安定させてください。
	● 画面上の色合いと異なっていますか？ →ソフトの設定や、画面の調整によっては、画面上のカラーと実際の印刷カラーは異なることがあります。	ソフトやディスプレイの設定を確認してください。
	● 純正インクで印刷した場合と色合いが異なっていますか？ →本品は純正インクを使用しておりません。同等の色合いを実現させておりますが、若干の色の差異が発生する場合があります。	プリンタによっては、印刷設定で色合いの調整ができる場合があります。詳しくはプリンタの取扱説明書をご覧ください。
手などにインクが付着した	● インクの付着による人体への影響はありません。	石けんや水で優しく汚れをおとしてください。
誤ってインクを飲み込んでしまった		水を飲ませる等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
インクが衣服に付着してしまった		衣服の素材に合った方法でしみ抜き等をお試しください。

※インク詰まり等が発生し、印刷が正常にできなくなった場合は、新しい純正カートリッジで印刷確認を行ってください。
プリンタ本体の故障でない場合は、カートリッジ交換とプリントカートリッジのクリーニング等で改善される可能性があります。

■ご不明な点は、下記までご連絡ください。

【商品に関するお問い合わせは】 エレコム総合インフォメーションセンター	TEL:0570-084-465	FAX:0570-050-012	〔受付時間〕 9:00～12:00 13:00～18:00	年中無休
--	-------------------------	-------------------------	--	-------------

〈インクジェットプリンタ専用〉詰め替えインク

取扱説明書

CANON BC-71・91用

カラー

THC-71CSET8

この説明書をよく読んで 正しく作業してください。

詰め替え作業の前に
長期間プリンタをお使いになっていない場合、インクを注入しても正常印刷ができない場合があります。詰め替えを行う前に印刷ができるかどうかを必ず確認してください。

●**詰め替えるタイミングについて**
1回目の詰め替えは、以下のインク残量警告が最初に表示された時点で詰め替え作業を行ってください。

〔パソコン画面上〕→「インクが少なくなっています。」〔**①**〕

〔プリンタのモニタ上〕→「インクが少なくなっています」「カラーインクがナクナリマス」もしくは「**①**」が表示

2回目以降の詰め替えは、正確なインク残量表示が行われませんので、印刷状態を見ながら早めに詰め替えされることをおすすめします。インクの詰め替えは、3色同時に行ってください。使用状況によりインク注入量は変わりますので、詳しくは詰め替え手順をご覧ください。

事前にご用意いただくもの

●ペーパータオルか新聞紙
汚れ防止のため下敷きに何枚か重ねて使用します。

●ティッシュペーパー
インク吸収および拭き取りに使用します。

ご使用および保管に関する注意

●本製品はインクジェット専用の詰め替えインクです。ご使用の際には、必ず本取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。

●プリンタ等の故障の原因となりますので、以下のカートリッジには使用しないでください。

- ・本製品対応以外のカートリッジ
- ・空のまま、長期間放置したカートリッジ
- ・他社の詰め替えインクをご使用になられたカートリッジ

●お客様の手の届かない場所に保管してください。

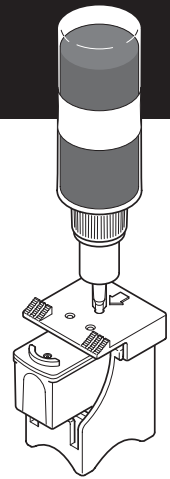
●インクを飲まないでください。万一、インクを飲み込んだ場合は、水を飲ませる、また、目に入った場合は、こすらずに水でよく洗う、等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。

●皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。

●直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。

●長期間使用されなかったインクは、変質すること考えられますので、できるだけ1年以内にご使用ください。

●インクボトルノズルを取り付けたインクボトルは、立てた状態で保管してください。横倒し状態で保管しますとインクが漏れることがあります。



セット内容

インクボトル シアン(30ml)	1本
インクボトル マゼンタ(30ml)	1本
インクボトル イエロー(30ml)	1本
インクボトルノズル	3セット
ニードル	3本
ハンドドリル	1本
ホルダー	1個
ホルダーキャップ	1個
シール	12枚(予備4枚)
ポリ手袋	1セット
ワイパークロス	4枚
取扱説明書(本紙)	1枚

インクボトル(30ml)
シアン、マゼンタ、イエロー 各色1本

インクボトルノズル

ニードル

ハンドドリル

ホルダーキャップ

ホルダー

シール

ワイパークロス

ポリ手袋

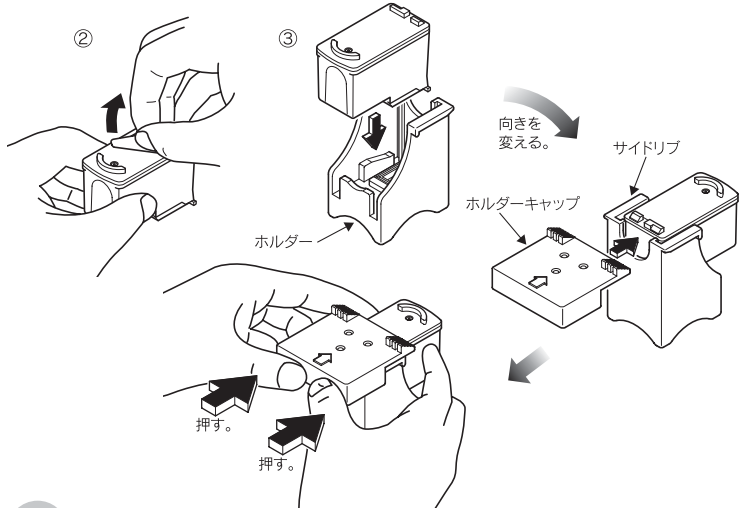
カートリッジの詰め替え限度回数について

詰め替え限度回数は3回です。これ以上の詰め替えは行わず、新しいカートリッジをご購入ください。ただし、上記限度回数は目安であり、お客様のご使用状況により限度回数まで詰め替えできない場合もあります。詰め替え回数が確認できるよう、油性ペン等でカートリッジに回数を書き込んでおく、と次回詰め替えるとき便利です。

インク詰め替えの手順

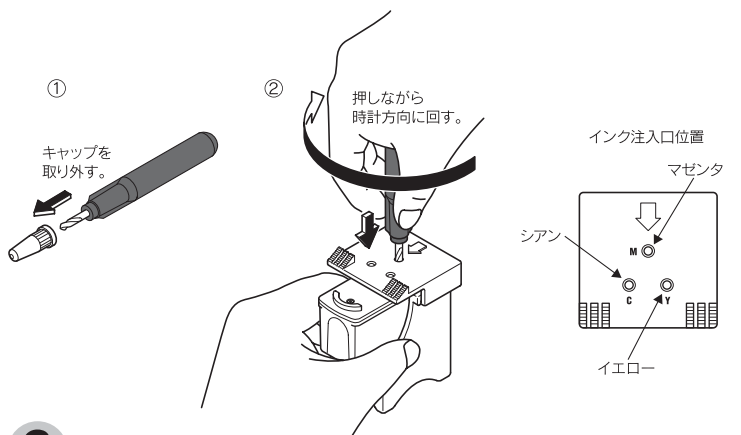
1 カートリッジをホルダーにセットします

- ①ペーパータオルか新聞紙を作業する場所に敷いてください。
- ②カートリッジの純正ラベルをはがします。
- ③カートリッジの向きを確認し、ホルダーの中にカートリッジを入れます。
- ④ホルダーキャップをホルダーのサイドリブにはめ込むようにスライドさせ、ホルダーキャップが止まるまで押し込みます。



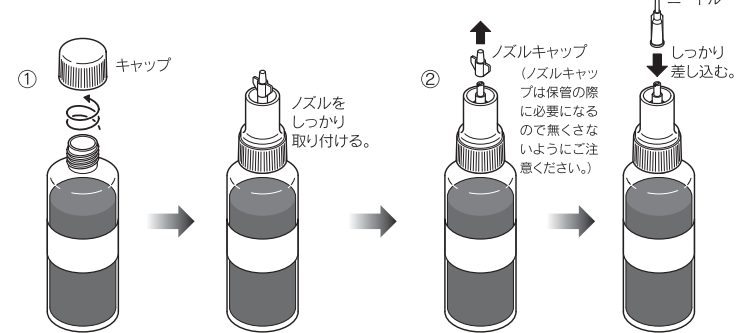
2 インク注入口をハンドドリルで開けます (2回目以降の詰め替え作業では行いません)

- ①ハンドドリルのキャップを取り外します。(保管の際は、キャップを取り付けてください。)
- ②詰め替える色の注入口位置を確認し、ハンドドリル先端を入れ、垂直に立てた状態で、押しながら時計方向に回し穴を開けます。
- ③ハンドドリルの取手部がホルダーキャップ上面に当たるまで回し、ハンドドリルを抜き取ってください。抜き取った後、切り粉を取り除いてください。



3 インク注入の準備をします

- ①詰め替える色のインクボットのキャップを取り、ノズルをしっかりと取り付けます。(緩いとインクが漏れる場合があります。)
- ②インクボットを立てた状態でノズルキャップを取り、ニードルをしっかりと差し込みます。

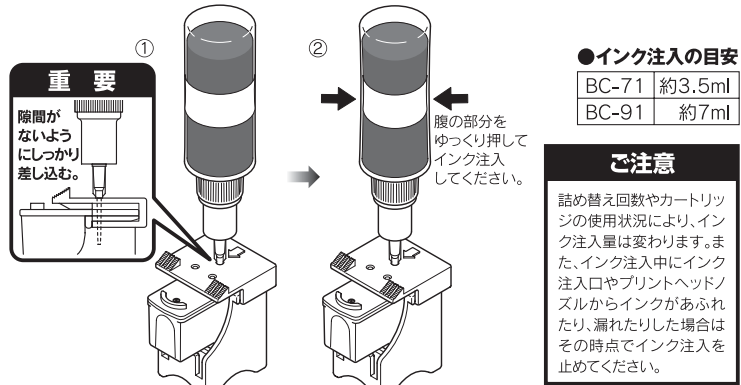


インク残量検知機能無効操作について

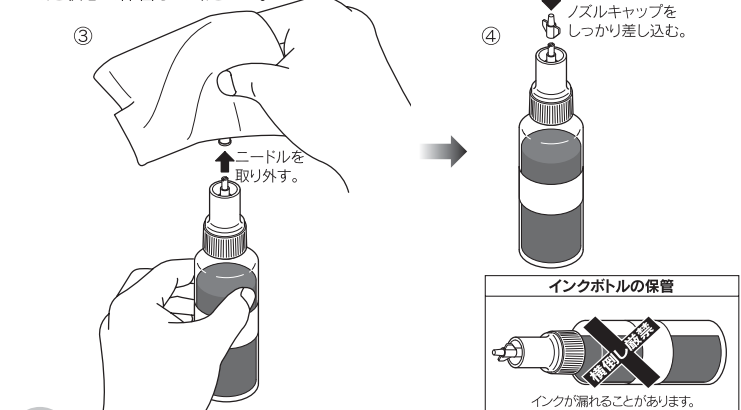
- ①本カートリッジを使用するプリンタは、特性上、1度取り外したカートリッジを再度取り付け、印刷を行うと「インク残量を正しく検知できません」という内容のメッセージが表示される場合があります。インクを詰め替えたカートリッジを継続してご使用になるには、インク残量検知機能を無効にする必要があります。つきましては右の【インク残量検知機能無効操作手順】を参考に、操作を行ってください。

4 インクを注入します

- ①詰め替える色のインク注入口にインクボットを差し込みます。この時、インクボットのニードルとホルダーキャップに隙間がないようにしっかりと差し込んでください。(差し込む時は、インクボットの腹を押さないようにしてください。)
- ②インクボットの腹をゆっくりと押し、インクが漏れないよう確認しながら注入してください。インク注入中にインク注入口やプリントヘッドノズルからインクがあふれたり、漏れたりした場合は、インクが満たされた状態ですので、その時点でインク注入を止めてください。また、インクが入りにくい場合は、カートリッジ内のインク保持体にニードルがうまく差し込まれていないので、ニードルを一度抜き、つまようじなどでニードルの差し込み経路を確認してから、再度インク注入を行ってください。

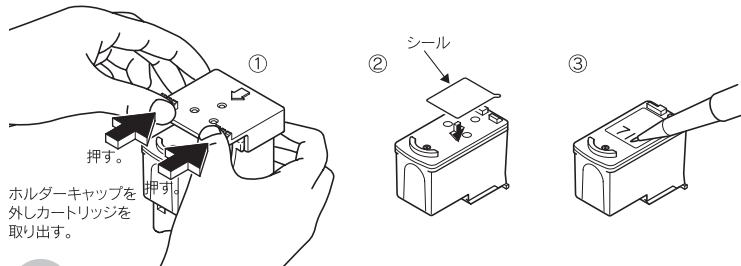


- ③ニードルの先端に付着したインクをティッシュペーパーで拭き取り、ニードルをティッシュペーパーでつまみ込み、ノズルより取り外してください。取り外したニードル内のインクは吸い取ってください。
- ④ノズルの先をティッシュペーパーで拭いてしっかりノズルキャップをし、インクボットは立てた状態で保管してください。



5 カートリッジの取り付け準備をします

- ①ホルダーキャップを外し、ホルダーからカートリッジを取り出します。
- ②カートリッジ天面にインクが付着している場合は、ティッシュペーパーで拭き取り、インク注入口をふさぐようにシールをしっかりと貼り付けてください。
- ③貼り付けたシールにお使いのカートリッジ番号(71or91)を油性ペン等で書き込んでください。次回詰め替えするとき便利です。



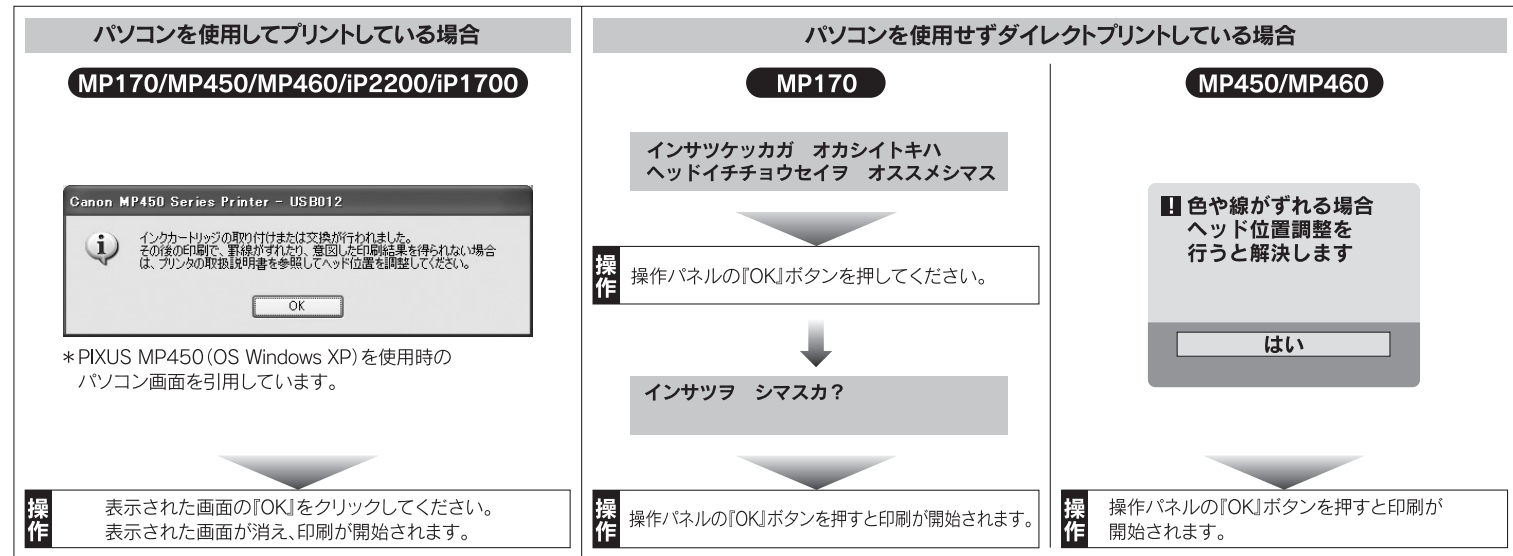
6 プリンタにセットします

プリンタにカートリッジをセットし、プリンタの取扱説明書に従って、プリントヘッドの「強力クリーニング」を行った後、印刷確認を行ってください。印刷が安定しない場合は、通常のクリーニングと印刷確認を交互に行ってください。

- ②インク残量検知機能を無効にするとインクの残量は表示されません。インク切れによる印刷不良には十分ご注意ください。インク切れを予防するため、印刷状態を見ながら早めに詰め替えされることをおすすめします。
- ③この操作は純正カートリッジ1個につき1度行うことでカートリッジを交換するまで有効です。毎回の印刷時や1度操作したカートリッジへのインク詰め替え時に再度行う必要はありません。

インク残量検知機能無効操作手順

- ①インクを詰め替えたカートリッジをプリンタにセットし、印刷を開始すると下記メッセージが表示されますので、それぞれの手順に従って操作を行ってください。(本操作は、インクを詰め替えたカートリッジに限らず純正品においても、カートリッジを取り付け直した時に行う操作です。)



- ②印刷開始直後、もしくは印刷中に下記メッセージのいずれかが表示された場合は、それぞれの手順に従って操作を行ってください。表示されない場合は印刷を続けてください。

- ご注意
- 印刷内容により、表示されるまで時間がかかる場合がありますが、継続して印刷は行えます。
 - 印刷内容によっては、インクを使い切っても下記メッセージが表示されない場合があります。印刷状態を見ながら再び詰め替え作業を行ってください。

